

レベルモニター付蓋 CN509シリーズ 取扱説明書

Thermo 社製ローケーター用レベルモニター付蓋は超音波を利用してローケーター凍結保存容器内の液体窒素、液面を感知し残量を表示する液体窒素の監視装置です。

マイクロプロセッサ制御によりローケーター内部の液体窒素、液面を継続的に表示します。音と光による警報装置が蓋の上部に付いており液体窒素の液面低下を速やかに察知する事が出来ます。レベルモニター付蓋をご利用頂くことで液体窒素の消耗に影響を与える事無く液体窒素の残量を監視することが可能です。

【液体窒素残量の表示】

- ・ LED 表示は 5 段階(満杯, 3/4, 1/2, 1/4, 空)で目盛りされています。
液体窒素の残量を迅速かつ信頼して監視できる明るいオレンジ色の LED 表示です。

【音と光による警報装置】

| 液体窒素液面高さ | 音による警告 | 光による警告 | 警告内容 |
|--------------------|-----------|------------------|------------------|
| 5 cm | なし | LOW LEVEL ライトの点滅 | 液体窒素の再注入 |
| 2.5 cm | 断続的な警報ブザー | LOW LEVEL ライトの点滅 | 即座に液体窒素を注入してください |
| 1 時間に 1.25cm 以上の低下 | 連続的な警報ブザー | LED 表示が暗くなる | 液体窒素が漏れている危険性あり |

【安全性の特徴】

蓋を取り外す前に RESET キーを押してください。

RESET モードにある場合、緑色にライトが点灯しモニターは感知しません。

RESET モードで 5 分以上、経過すると警報が鳴り RESET モードが解除されたことを知らせます。

再度、RESET キーを押し緑色のライトが消えているのを確認してから容器に蓋を戻してください。

* 蓋を取り外して 5 分以内に容器へ戻す場合にも RESET キーを押して緑色のライトが消えているのを確認してください。

【レベルモニターの作動】

レベルモニター付蓋を容器にかぶせた後にコンセントを繋いでください。

液体窒素の正確な液面を感知し表示するまでに 10 分から 20 分程度かかります。

正確な液体窒素の残量を感知するには温度が安定していることが必要です。

このプロセスは毎回、必要となります。

センサー部に霜が付着すると誤作動の原因となりますので時々、確認し霜が付着してれば取り除くようにしてください。

【レベルモニター付蓋の霜取り方法】

1. RESET キーを押しランプが緑色になる事を確認してください。
2. ランプが緑色になりましたら電源コードを外してください。
3. テーブル上にアルコールを噴射したキムワイプを敷いてください。
4. レベルモニター付蓋を取り外し、テーブル上のアルコールを噴射したキムワイプに蓋を斜めに立てて置いてください。
5. 代替えの蓋を本体に設置し液体窒素の蒸発を防いでください。
6. 2 時間が経過しましたらテーブル上の霜取りをしたレベルモニター付蓋のセンサー部の周りや発泡スチロールをキムワイプで軽く拭いてください。
7. 代替えの蓋を本体から取り外してください。
8. 霜取りを終えたレベルモニター付蓋に電源コードを差し込んでください。
9. 蓋を本体に設置してください。
10. RESET キーを押しランプが消えていることを確認してください。

*代替えの蓋が無い場合、本体にアルコールを浸したキムワイプを敷き厚いカタログを蓋代わりにすることにより液体窒素の蒸発を最小限に抑えることも可能です。

ニッコー・ハンセン株式会社
NIKKO HANSEN & CO., LTD.

〒554-0024

(本社)大阪市此花区島屋 4-1-131

Tel.06-6460-1960 Fax.06-6460-1961

<http://www.nikko-hansen.jp>

取扱代理店